

平成33(2021)年度AO入試^{*}における変更について

1. 「大学入試センター試験」から「大学入学共通テスト」への変更

【医学部（医学科・保健学科）及び工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）】

平成33(2021)年1月から大学入学共通テストが実施されることに伴い、現在大学入試センター試験を利用している医学部（医学科・保健学科）及び工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）のAO入試においては、平成33(2021)年度入試から大学入学共通テストを利用します。

なお、配点等については、大学入学共通テストの詳細が決まり次第、後日公表します。

2. 「大学入学共通テスト」の新規導入【理学部地球惑星科学科，歯学部及び水産学部】

理学部地球惑星科学科，歯学部及び水産学部のAO入試において、平成33(2021)年度入試から新たに大学入学共通テストを導入します。これに伴う「出願資格・要件」，「選抜方法」及び「大学入学共通テストの教科・科目と配点」は、別紙のとおりです。

なお、配点等については、大学入学共通テストの詳細が決まり次第、後日公表します。

3. その他変更点【理学部地球惑星科学科及び水産学部】

その他、大学入学共通テストに係る変更以外の主な変更点は、以下のとおりです。

①理学部地球惑星科学科

	平成31(2019)年度入試（現行）	平成33(2021)年度入試以降
選抜方法	第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行う。	第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、 <u>総合問題</u> を課し、面接を行う。

②水産学部

	平成31(2019)年度入試（現行）	平成33(2021)年度入試以降
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> 水圏の環境や生物・資源に強い関心があり、水圏環境と生物生産の調和を目指して社会に貢献する意欲のある学生（タイプA） 水圏生物やその成分の機能を学び、水圏生物資源を合理的な方法で利用することで、健全な人類の発展を目指して社会に貢献する意欲のある学生（タイプB） 将来、海洋・水産・環境分野における政策、管理などに関する国内外の機関やプロジェクトに参加して活躍する意欲のある学生（タイプC） 	<ul style="list-style-type: none"> <u>海の物理現象や環境計測あるいは先端的生産技術を積極的に学び、持続可能な海洋生物資源の利用と保全を目指す研究者や技術者として、社会に貢献する意欲のある学生</u> <u>海洋生物の生態、生命現象、あるいは食料・バイオテクノロジー資源としての重要性を積極的に学び、海洋生物の持続的生産や高度な活用を目指す研究者や技術者として、社会に貢献する意欲のある学生</u> <u>海洋・水産・環境分野におけるグローバルな課題を積極的に学び、それらの課題解決に向け国際的に活躍する意欲のある学生</u>

	平成31(2019)年度入試(現行)	平成33(2021)年度入試以降
出願資格 ・要件	①高等学校等で「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」及び「生物基礎・ 生物」のうちから2つを履修してい る者 ②合格した場合, 入学を確約できる者	① <u>高等学校等で「数学Ⅲ」を履修して いる者</u> ②高等学校等で「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」及び「生物基礎・ 生物」のうちから2つを履修してい る者 ③合格した場合, 入学を確約できる者
選抜方法	第2次選考 第1次選考に合格した者に対して, <u>課題論文を課し, 面接を行う。</u>	第2次選考 第1次選考に合格した者に対して, 面接を行う。

※大学入学者選抜実施要項に規定されている入試名称が「アドミッション・オフィス入試(AO入試)」から「総合型選抜」に変更されることに伴い, 本学AO入試の名称を変更する可能性があります。

平成33(2021)年度AO入試基本方針(案)

理学部地球惑星科学科

趣旨・目的	<p>現在の日本では、高校で「地学」を教えるところが少ないため、大学進学を目指す高校生の多くは地球惑星科学という学問領域を正しく理解していません。</p> <p>そのため、興味のないまま地球惑星科学科に進学して学部教育でとまどう例も多くみられます。そこで、このAO入試では、地球惑星科学の特性と可能性を十分に理解し、地球惑星科学を積極的に学ぶ強い意欲と資質を持った人材を選抜することを目的としています。</p>
募集人員	<p>5名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試(後期日程試験)の募集人員に加える。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・地球や惑星の自然現象に興味を持ち、地球惑星科学を積極的に学びたい学生 ・基礎学力があり、将来、この分野の研究者や技術者になりたいという志望を持つ学生 ・地球と惑星の構成と進化を学ぶため、野外での調査や観察及び室内実験等を積極的に行う学生
出願資格・要件	<p>平成33(2021)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目(「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照)をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当する者</p> <p>1. 資格</p> <p>次のいずれかの資格に該当すること。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を平成33(2021)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成32(2020)年4月から平成33(2021)年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成32(2020)年4月から平成33(2021)年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 要件</p> <p>次のすべての要件に該当すること。</p> <p>① 高等学校等で「物理基礎・物理」又は「化学基礎・化学」を履修している者</p> <p>② 合格した場合、入学を確約できる者</p>

選 抜 方 法	<p>調査書，個人評価書，自己推薦書，総合問題，面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定する。</p> <p>1 第1次選考 調査書，個人評価書，自己推薦書により選考を行う。</p> <p>2 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して，総合問題を課し，面接を行う。 また，平成33(2021)年度大学入学共通テストの結果を利用する。利用方法については，大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合問題：科学的基礎知識，論理性，判断力を問う。 ・面 接：意欲，目的意識，論理的思考力を問う。 <p>ただし，日本地学オリンピック大会における過去2年間の予選（1次選抜）通過者で課題論文の免除を希望する者については，日本地学オリンピック大会予選（1次選抜）の結果を総合問題の点数に換算します。</p>
大学入学共通テストの教科・科目と配点	<p>i) 平成 33(2021)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数 学：「数学Ⅰ・数学A」，「数学Ⅱ・数学B」 ・理 科：「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から，「物理」又は「化学」を含む2科目選択 ・外国語：「英語（リスニングを含む）」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。</p>

平成33(2021)年度AO入試基本方針（案）

歯学部

趣 旨 ・ 目 的	<p>これまでの受験は、試験成績データによって志望を決定するという仕組みに固定されているので、このAO入試では、本当に歯学、歯科医療を専門として学びたいという学生を、学業成績とともに学業以外での活動、社会との交流経験の豊富さによって評価します。「この成績なら、この辺の大学・学部」に」という動機で入学する学生をできるかぎり排除することに狙いがあります。個性のある、様々な意味で個人的魅力のある学生を選ぶことが目的です。</p>
募 集 人 員	<p>5名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（学部別入試の前期日程試験）の募集人員に加える。</p>
求 め る 学 生 像	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力があり、歯学、歯科医療を学びたいという意欲が旺盛で、将来、大学院に進学する等、学問的向上心の強い学生 ・何事にも積極的に取り組む意志が強く、特に高校時代にリーダーシップを発揮し、成果をあげた経験を持つ学生 ・好奇心旺盛で、自らを啓発する志が強く、特に高校時代に受験勉強一辺倒でなく、学業以外に対してもよく努力をして相当の成果をあげている学生
出 願 資 格 ・ 要 件	<p>平成 33(2021)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当する者</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を平成 33(2021)年 3 月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、平成 32(2020)年 4 月から平成 33(2021)年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成32(2020)年 4 月から平成33(2021)年 3 月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者 ② 学習成績概評がA以上の者 ③ 合格した場合、入学を確約できる者

選 抜 方 法	<p>調査書，個人評価書，自己推薦書，課題論文，面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定する。</p> <p>1 第1次選考 調査書，個人評価書，自己推薦書，諸活動の記録により選考を行う。</p> <p>2 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して，課題論文を課し，面接を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題論文：読解力，論理的思考力を問う。 ・面 接：積極性，表現力，論理性，協調性，適性を問う。 <p>ただし，平成 33(2021)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が，合格基準点を満たさなければ最終合格の対象とならない。（※下記の「大学入学共通テスト試験の教科・科目と配点」を併せて参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合格基準点については，大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。
大学入学共通テストの教科・科目と配点	<p>i) 平成 33(2021)年度大学入学共通テスト試験の受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 語 ・地理歴史・公民：「世界史B」，「日本史B」，「地理B」，「倫理，政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 ・数 学：「数学Ⅰ・数学A」を必須とし，「数学Ⅱ・数学B」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」から1科目選択 ※「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限る。 ・理 科：「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2科目選択 ・外国語：「英語（リスニングを含む）」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入学共通テスト試験の配点 大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。</p>

平成33(2021)年度AO入試基本方針(案)

水産学部

趣旨・目的	<p>水産学部は亜寒帯水圏を中心としたモニタリングにより水圏環境と水圏資源に関する知識を蓄積し、様々な問題を解決し、人類の将来に貢献するために日夜努力をつづけています。水圏に関する様々な分野をカバーしている水産学部は、海洋・水産の分野で日本や世界をリードすることを目指して「水圏に強い関心を持ち、深く探究したい人材」を求めています。</p> <p>しかし、一般入試では、水圏にどの程度強い関心があるかを判断することは困難です。AO入試によって、水圏に強い関心を持ち、将来、日本や世界をリードして人類・社会に貢献したいという人材を意欲・思考力・学力から総合的に判断します。</p>
募集人員	<p>20名</p> <p>※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試(学部別入試の前期日程試験)の募集人員に加える。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・海の物理現象や環境計測あるいは先端的生産技術を積極的に学び、持続可能な海洋生物資源の利用と保全を目指す研究者や技術者として、社会に貢献する意欲のある学生 ・海洋生物の生態、生命現象、あるいは食料・バイオテクノロジー資源としての重要性を積極的に学び、海洋生物の持続的生産や高度な活用を目指す研究者や技術者として、社会に貢献する意欲のある学生 ・海洋・水産・環境分野におけるグローバルな課題を積極的に学び、それらの課題解決に向け国際的に活躍する意欲のある学生
出願資格・要件	<p>平成33(2021)年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目(「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照)をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当する者</p> <p>1. 資格</p> <p>次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を平成33(2021)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成32(2020)年4月から平成33(2021)年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成32(2020)年4月から平成33(2021)年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件</p> <p>次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で「数学Ⅲ」を履修している者 ② 高等学校等で「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者 ③ 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法	<p>調査書、個人評価書、自己推薦書、面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定する。</p> <p>1 第1次選考 調査書、個人評価書、自己推薦書、諸活動の記録により選考を行う。</p> <p>2 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接を行う。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・面接：英語，数学，理科について，高い理解力を有しているか問う他，目的意識，積極性（意欲），実行力，協調性，コミュニケーション能力等を問う。 <p>ただし，平成 33(2021)年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が，合格基準点を満たさなければ最終合格の対象とならない。（※下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合格基準点については，大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。
<p>大学入学共通テストの教科・科目と配点</p>	<p>i) 平成 33(2021)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学及び理科：「数学Ⅰ・数学A」，「数学Ⅱ・数学B」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から3科目選択 ・外国語：「英語（リスニングを含む）」 <p>ii) 大学入学共通テストの配点</p> <p>大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。</p>